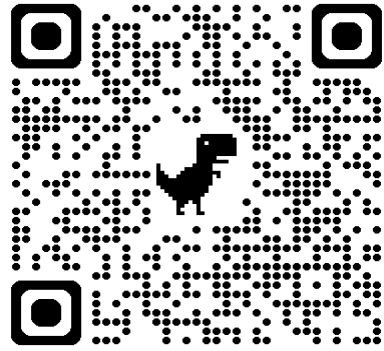
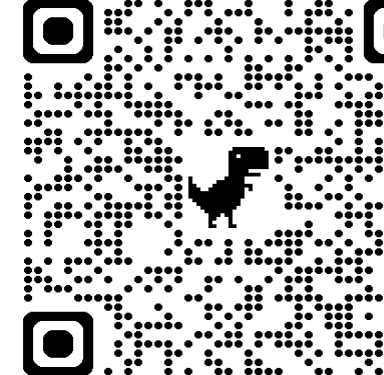
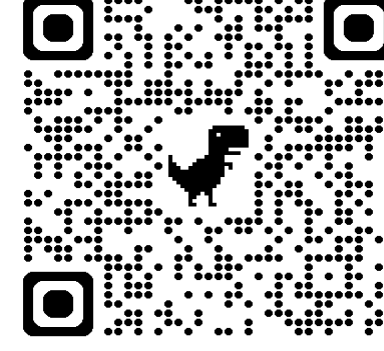


●個人応募(希望者は各自で募集元に申請をしてください)

	民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
72	社会福祉法人さぼうと21 2026年度 「生活支援プログラム」 Support21 Social Welfare Foundation	【在留資格】 ①日本に定住する外国にルーツをもつ学生で、2026年4月に日本の大学に通学中または入学予定であり、以下のaまたはbに該当する方 a)難民とその子など、本人／親が難民またはそれに準ずる背景により来日した方 b)原則として「定住」「永住」の在留資格をもつ方 ・既に日本国籍になった方も応募可 ・在留資格が「留学」の方は対象外 ②学費の負担が困難な方 ③研修行事などに参加できる方(交通費支給)	個人応募	20名程度 (全国)	給付	36万円(月額3万円) ※原則として2～3ヶ月ごとに送金	<a href="https://support21.or.jp/needsupport/scholarship-seikatsu/">https://support21.or.jp/needsupport/scholarship-seikatsu/</a> 	2026/1/5(月)～ 2026/1/30(金)必着	簡易書留又はレターパックで郵送	—	・他の団体の奨学金と重複して受給することができます。 ・さぼうと21の【坪井一郎・仁子 学生支援プログラム(坪井基金)対象:大学3年生以上・大学院生で、P.1の応募資格に該当する方】と同時に受給できません。 ・受験中の方も応募できますが、入学を希望する学校に不合格だった場合、再選考になります。 ・支援生に決まった後、応募用紙に書いたことが事実ではないとわかったときは支援金の支給をすぐに中止します。 ・留学などにより海外で生活するときは、支給を停止または終了します。
71	甲斐市奨学金貸付事業	以下の要件すべてに該当する必要があります。  1 学校教育法に規定する高等学校または特別支援学校の高等部、専攻科及び大学(大学院を除く)に在学していること。 2 学業及び人物がともにすぐれ、かつ、健康であること。 3 学資の支弁が困難であること。 4 市の住民基本台帳に登録している者の子弟であること。 5 他の制度による奨学資金を受けていない者	個人応募	—	貸付 (無利子)	大学在学者 月額2万円  ※貸付を受ける者の進学する最初の月に限り、支度金として別に1か月分を貸付けます。	<a href="https://www.city.kai.yamanashi.jp/soshikinogoannai/kyoikusomuka/kyoikusomukakari/1_1/5063.html">https://www.city.kai.yamanashi.jp/soshikinogoannai/kyoikusomuka/kyoikusomukakari/1_1/5063.html</a> 	原則として毎年3月1日から4月30日まで(土日、祝日を除く)	郵送	—	奨学生と決定してから、奨学生が在学する学校の最短就業年限の年度末まで。 (大学 最高4年)
69	公益財団法人 日本通運育英会	以下のA～Dの要件をすべて満たす学部学生 A. 交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が交通事故により重度の心身障害(※1)を負った方。あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方。(※2) (※1)保護者等の重度の心身障害とは、次のいずれかに該当することと言う。 (心身障害等の原因が交通事故であることが条件になります。) 1. 障害者手帳 1～4級 2. 精神障害者手帳 1～3級 3. 自動車損害賠償保障法施行令別表第1及び第2の1～7級 (※2)学生本人の場合は、上記(※1)を適用せず、軽度であってもその障害もしくは傷病と交通事故との因果関係が交通事故証明書、診断書等で認められれば、対象者となります。 B. 2026年4月1日現在で、18歳以上25歳以下の方。 (高等学校在学中の予約採用は行っていないため、高校3年生の方は大学入学後、4月に本人から申請するよう願います。) C. 経済的に修学が困難であると認められる方。(以下3の応募基準を満たす方。) D. 学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方。	個人応募	20名	給付	月額3万円	<a href="http://www.nittsu-ikueikai.or.jp/#requirements">http://www.nittsu-ikueikai.or.jp/#requirements</a> 	2026/4/1日(水) ～5月15日(金)	郵送・必着	—	※基準等は当該奨学団体のHP,募集要項を確認のこと。

68	公益財団法人 センコーみらい財団 事務局	(1)文部科学省の「高等教育の修学支援新制度」の対象者(多子世帯を含む)であり、(高校在学時に「予約採用」で申込み決定した方) (2)2026年4月入学予定の新1年生であること (3)4年制の学部・学科であること(6年制の学部・学科は除く) (4)自宅生は対象外	個人応募	20名	給付	自宅外生 月額50,000円 入学一時金 400,000円	<a href="https://senko-mirai-foundation.com/#bosyu">https://senko-mirai-foundation.com/#bosyu</a> 	2026年3月1日(日)～ 2026年4月15日(水)	郵送・必着	-	※奨学金の併給について 文部科学省の「高等教育の修学支援新制度」以外の他制度は原則不可
43	公益財団法人 キーエンス財団 (Keyence Foundation)	以下のいずれの各項にも該当する者 ・2026 年 4 月に日本の大学に入学する者 (4 年制の学部・学科生に限る。ただし通信教育課程及び夜間学部生、並びに留学生を除く。) ・2026 年 4 月 1 日現在、20 歳以下である者 ・経済的な支援を必要とする者 ※ 日本学生支援機構を含む他の奨学金との併用について (併用とは、当財団の奨学金に加え、期間を一部でも重複して他の奨学金を受給すること) ・貸与型奨学金:併用可 ・給付型奨学金:併用不可(ただし海外留学支援の奨学金は併用可) ・国の修学支援制度による授業料等減免:併用可 ・大学独自の制度のうち現金が給付されるのではなく、大学に納付する授業料が実際に減額又は免除される制度:併用可 ※ Only for the Japanese students.	個人応募	全国:700 名程度	給付	月額10万円	<a href="https://www.kevence-foundation.or.jp/application/">https://www.kevence-foundation.or.jp/application/</a> 	(一次選考) Web登録2026/2/2(月)～ 4月3日(金) 午前10 時 (二次選考) 書類:2026/4/9(木)～ 4/22(水)締切当日消印有効 Web登録:2026/4/9(木)～ 4/22(水)午前10 時	Web登録	—	

2026年度 民間等奨学金(学内選考)入学前向け

2026.1.28現在

●学内選考(大学で取りまとめの上、募集元へ申請します。希望者は大学まで申請してください)

	財団名称	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	学内提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
2	公益財団法人 G-7奨学財団 (G-7 FOUNDATION)	■日本国内の大学又は大学院(ただし通信制大学及び夜間大学は除く)に1年間を通し在籍することが見込まれ、学業優秀かつ学修意欲があり、将来社会的に有益な活動を目指す者であって、学資の援助をすることが必要であると認められること。 ■日本国籍を有していること。 ■他の奨学金制度との併用・併願は可能です。(ただし、支給額を調整することがあります。) ■海外留学の場合は、留学期間中の単位が国内在籍大学の単位とみなされること。(休学し、海外留学を行う場合は要件をみたさないものとします。) ■学力基準:学部1年生 高校3年間評定値が4.0以上、学部2年生以上 直近1年間の標準GPA3.1以上 ■家計基準:財団HPをご参照ください ※ Only for the Japanese students.	学内選考	全国:110 件程度予定	給付	年間上限120万円	<a href="https://g-7foundation.or.jp/syougaku.html">https://g-7foundation.or.jp/syougaku.html</a> 	R8年度新入生: 2026/4/10(金) R8年度新入生以外: 2026/4/3(金)	窓口 郵送(必着)	本学指定提出書類	